



Title	詞林 第33号 編集後記／奥付
Author(s)	
Citation	詞林. 2003, 33
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/67502
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

▽寒さの続いた三月もようやく終わり、陽光美しい四月となりました。詞林第三十三号をお届けします。

▽前半は、小特集と致しまして、中村本『夜寝覚物語』について論じた四本の論考を収めました。これらは、平成十四年度の大学院演習の場において、中村本を輪読し、それぞれが自身の関心あるテーマにおいて口頭発表したものを基としたものです。原作の補足資料としてではなく、中村本そのものの魅力とはどこにあるのか。中世の物語群の価値が見直されつつある今、この小特集が新たな問題を提起できればと思います。

▽また、井氏の古筆切に関する論考は、平成十三年度の大学院演習において、メアリ&ジャクソン・バーク財団蔵手鑑『藻鏡』を対象に、古筆切について考察した際の発表を纏め直したのとなっておりま。

▽詞林では、第十五号『松浦宮物語』・第十九号『十七番詩歌合』・第二十五号『しのびね物語』など、大学院演習での成果を特集として纏めて参りました。その度に、皆様から大きな反響を頂き、会員一同新たな視座を得ることができました。今号も、執筆者全員が必ずしも当該分野を専門とする者ではなく、不備も多いかと存じますが、皆様の忌憚のない御意見・御叱正を頂ければ幸甚に存じます。

(藤井)

詞林 第三十三号 定価一〇五〇円(本体一〇〇〇円)

二〇〇三年四月二十日 印刷

二〇〇三年四月二十日 発行

編集兼発行者

大阪大学古代中世文学研究会

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町一五

大阪大学大学院文学研究科

国文学研究室内

代表者 伊井 春樹

電話 (〇六) 六八五〇一五一

FAX (〇六) 六八五〇一五一

振替 〇〇九七〇一一三二〇三六五

URL <http://www.let.osaka-u.ac.jp/jeitv/>

nihonbungaku/kodaichusei/index.html

印刷 日本データネット株式会社

発売 和泉書院

〒543-0002 大阪市天王寺区上汐五三三

電話 (〇六) 六七七一―一四六七

FAX (〇六) 六七七一―一五〇八

振替 〇〇九七〇一八一五〇四三